令和８年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

英　　語

受験番号		氏名	

注　意　事　項

1　「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。

2　問題は、１ページから７ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。

3　解答は、すべて解答用紙に記入してください。

4　「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。

5　退席の指示があるまで、その場でお待ちください。

6　この問題用紙は、持ち帰ってください。

copyright2025_kyosai-guild.jp

1　次の(1)～(5)の会話が成り立つように、(　　)に当てはまる最も適当なものを、ア～エから１つ選び、記号で答えなさい。

(1) *A:* Are you coming to the session tonight?
B: (　　). I'm looking forward to it.

ア For good　　イ For sure
ウ For the birds　　エ For the time being

(2) *A:* What's the matter with Clara? She looks very down in the (　　).
B: Her favorite soccer team lost in the finals yesterday.

ア chin　　イ eye
ウ lips　　エ mouth

(3) *A:* The entrance key was unlocked.
B: (　　)? Oh, no! I thought I locked the door!

ア How can that be　　イ What's the catch
ウ When pigs fly　　エ Who can tell

(4) *A:* Is there anything you can do?
B: (　　). I'm sorry.

ア My ears are open　　イ My feet hit the ground running
ウ My hands are tied　　エ My head's in the clouds

(5) *A:* It was really nice meeting you. I really enjoyed our conversation.
B: (　　). I hope we can do it again soon.
A: Me too!

ア Alternatively　　イ In contrast
ウ Inevitably　　エ Likewise

copyright2025_kyosai-guild.jp

2　次の英文中の空欄(　①　)～(　⑧　)に最も適する単語を後の語群から１つずつ選び、必要であれば適切な形に変えて書きなさい。なお、それぞれの単語は１回だけ使うものとする。

語群

absorb	arrive	broaden	call
expose	hang	make	modify

copyright2025_kyosai-guild.jp

3　次の英文を読んで、後の問い(1)、(2)に答えなさい。

(1)　英文の内容を踏まえて、［　　］に入る適当な５語～１０語の英語を書け。

(2)　下線部が示す内容について、本文の流れに即して日本語で説明せよ。

copyright2025_kyosai-guild.jp

4　次の英文を読んで、空欄①～④に、それぞれ与えられた文字から始まる適切な英語を答えなさい。

5　次の問い(1)、(2)に答えなさい。

(1)　英語コミュニケーションⅠの授業において、「子どもの１日の平均読書時間の減少」というテーマについて、関連する記事を読み、生徒同士で「自分の読書について伝え合う活動」を行わせたい。記事を読み終えた後に、教師として、次のメモに基づき生徒に話す場面を想定した。ア、イの日本語を英語に直せ。

メモ

	内　　容
現　状	ア　調査を受けた日本の子どもの約半数が１日の読書時間がゼロである。
分　析	イ　家に本が多くある子どもは、少ない家の子どもよりも読書時間が長く、自分の将来について深く考え、興味をもったことを追究する傾向がある。

(2)　メモの「現状」「分析」の内容を踏まえ、生徒同士で「自分の読書について伝え合う活動」を行わせたい。あなたなら教師として、どのように生徒に問いかけるか。１～２文の英語で書け。

copyright2025_kyosai-guild.jp

6　次の英文を読んで、後の問い(1)～(6)に答えなさい。

copyright2025_kyosai-guild.jp

(1) Which is the most appropriate phrase to fill in the blank [1]?

ア inspiring phenomenon　　イ exhilarating phenomenon

ウ fascinating phenomenon　　エ irritating phenomenon

(2) Which is the most appropriate phrase to fill in the blank [2]?

ア person making mistakes　　イ person making decisions

ウ person sharing stories　　エ person giving opinions

(3) Which is the most appropriate phrase to fill in the blank [3]?

ア the value of time　　イ the duration of time

ウ the sequence of time　　エ the measure of time

(4) Which is the most appropriate phrase to fill in the blank [4]?

ア the same reasoning　　イ the same logic

ウ the same material　　エ the same idea

(5) Which TWO statements are true about the passage?

ア It argues that having too much personal temporal freedom can lead to isolation and unhappiness.

イ It proposes that achieving a balance between personal freedom and social coordination is crucial for well-being.

ウ It explains the reason why the lifestyle of digital nomads brings about loneliness.

エ It mentions the possibility that Super Mario's lifestyle may not lead to his own happiness.

オ It describes how productivity advice often emphasizes individual control over one's schedule as a path to happiness.

(6) Do you consider time to be a regular kind of 'good' like Salcedo, or a 'net-work good'? Write in English, including the reason(s).

copyright2025_kyosai-guild.jp

7　次の問い(1)、(2)に答えなさい。

(1)　次のア～カの記述のうち、高等学校学習指導要領（平成３０年３月告示）における第２章第８節外国語第３款「英語に関する各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」に関して正しく記載されているものを３つ選べ。

ア　生徒が英語に触れる機会を充実させるとともに，授業を実際のコミュニケーションの場面とするため，授業は英語で行うことを基本とする。その際，生徒の理解の程度に限らず英語を用いるようにすること。

イ　障害のある生徒などについては，学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的，組織的に行うこと。

ウ　音声指導の補助として，発音表記を用いた指導を基本とすること。

エ　現代の標準的な英語によること。ただし，様々な英語が国際的に広くコミュニケーションの手段として使われている実態にも配慮すること。

オ　話すことや書くことの指導に当たっては，目的や場面，状況などに応じたやり取りや発表，文章などの具体例を生徒が参照することなく，自分で表現できるよう留意すること。

カ　中学校で身に付けた使い方を基礎として，辞書を効果的に活用できるようにすること。

(2)　次に示すものは、高等学校学習指導要領（平成３０年３月告示）における第２章第８節外国語第３款「英語に関する各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」中の「内容の取扱い」の 一部である。下線部について、どのような指導方法の工夫をすることができるか、日本語で簡潔に述べよ。

生徒が発話する機会を増やすとともに，他者と協働する力を育成するため，ペア・ワーク，グループ・ワークなどの学習形態について適宜工夫すること。その際，<u>他者とコミュニケーションを行うことに課題がある生徒については，個々の生徒の特性に応じて指導内容や指導方法を工夫すること</u>。

copyright2025_kyosai-guild.jp

英語　解答用紙	２枚中の１	受験番号		氏名	

(8年)

1 (1)＿＿＿＿　(2)＿＿＿＿　(3)＿＿＿＿　(4)＿＿＿＿　(5)＿＿＿＿

2 ①＿＿＿＿＿＿　②＿＿＿＿＿＿　③＿＿＿＿＿＿　④＿＿＿＿＿＿

⑤＿＿＿＿＿＿　⑥＿＿＿＿＿＿　⑦＿＿＿＿＿＿　⑧＿＿＿＿＿＿

3 (1)

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(2)

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

4

①＿＿＿＿＿＿　②＿＿＿＿＿＿　③＿＿＿＿＿＿　④＿＿＿＿＿＿

5 (1)

ア＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

イ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(2)

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

copyright2025_kyosai-guild.jp

英語　解答用紙	２枚中の２	受験番号		氏名	

(8年)

6 (1) _____ (2) _____ (3) _____ (4) _____

(5) _____ _____

(6)

7 (1) _____ _____ _____

(2)

copyright2025_kyosai-guild.jp

以下はあくまでも解答の一例です。

英語　解答用紙	2枚中の1	受験番号		氏名		（8年）

1　(1)　イ　　(2)　エ　　(3)　ア　　(4)　ウ　　(5)　エ　　4＊5 20

2　①　absorb　　②　modify　　③　hang　　④　making　　5＊8 40

⑤　call　　⑥　exposed　　⑦　arrived　　⑧　broaden

3　(1)　(例)

they have to teach to the test　　6＊1 6

(2)　(例) 最近の教育に課せられた責務が重くのしかかることで、／教師は複雑な問題への創造的な解決策を　　16＊1 16

見出し、／生徒の学びに影響を及ぼす状況について再検討することに熱心に取り組んでいること。

4　①　risk　　②　fuels　　③　proportion　　④　levels　　4＊4 16

5　(1)　(例)

ア　Around half of Japanese children surveyed don't read any books a day.　　6＊1 6

イ　Children who have more books at home spend more time reading than children with fewer books,　　10＊1 10

and they tend to think about their own future more deeply and pursue what they are interested in

by themselves.

(2)　(例)

I'd like you to talk about how long you read a day and how often you do research activities.　　8＊1 8

copyright2025_kyosai-guild.jp

英語　解答用紙	２枚中の２	受験番号		氏名		(8年)

6 (1) エ (2) イ (3) ア (4) イ　5＊4 20

(5) イ　オ　5＊2 10

(6) (例)

I consider time to be a 'net-work good' rather than a 'good'. Having plenty of time is beneficial only if it can be used in coordination with others, facilitating meaningful social interactions and collaborative activities. For example, when we join some community volunteer activities, we can contribute to society while sharing the experience of working together to solve problems. Therefore, I believe time should be viewed as a 'net-work good', rather than a simple resource.　14＊1 14

7 (1) イ　エ　カ　6＊3 18

(2) (例)

その生徒が日頃から関わることのできる生徒をペアの相手やグループのメンバーに意図的に配置したり、教師やＡＬＴ等とペアを組んだりするなど、個々の生徒の特性に応じて指導方法を工夫することが考えられる。　16＊1 16

合計点 200

copyright2025_kyosai-guild.jp